

脳卒中・心臓病等総合支援センター事業報告

～脳卒中相談窓口の地域連携～

京都大学医学部附属病院

脳卒中療養支援センター・もやもや病支援センター

宮本 享

京都大学

KU: P

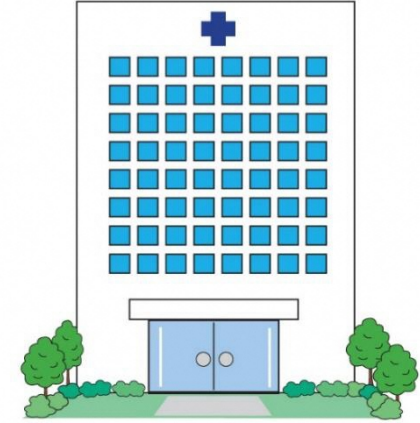


2022年度 PSCコア施設に「脳卒中相談窓口」を設置(日本脳卒中学会)

かかりつけ医



回復期医療機関



1次脳卒中センター(PSC)コア施設



脳卒中相談窓口

脳卒中と循環器病克服
第二次5カ年計画
ストップCVD(脳心血管病)
健康長寿を達成するために

2021年3月

日本脳卒中学会 日本循環器学会

日本脳卒中学会 日本循環器学会 日本神経学会 日本小児神経学会
日本脳神経科学会 日本脳神経科学会 日本脳神経科学会 日本脳神経科学会
日本脳神経科学会 日本脳神経科学会 日本脳神経科学会 日本脳神経科学会
日本脳神経科学会 日本脳神経科学会 日本脳神経科学会 日本脳神経科学会
日本脳神経科学会 日本脳神経科学会 日本脳神経科学会 日本脳神経科学会
日本脳神経科学会 日本脳神経科学会 日本脳神経科学会 日本脳神経科学会
日本脳神経科学会 日本脳神経科学会 日本脳神経科学会 日本脳神経科学会
日本脳神経科学会 日本脳神経科学会 日本脳神経科学会 日本脳神経科学会



患者・家族への情報提供
及び相談支援



京都府ではPSCコア6施設+7PSCに脳卒中相談窓口が設置

京大病院 脳卒中療養支援センター

多職種連携で行う 脳卒中相談支援

- 医師
- 看護師 ● 薬剤師
- 管理栄養士
- リハビリ担当者
- 医療ソーシャルワーカー
- 事務



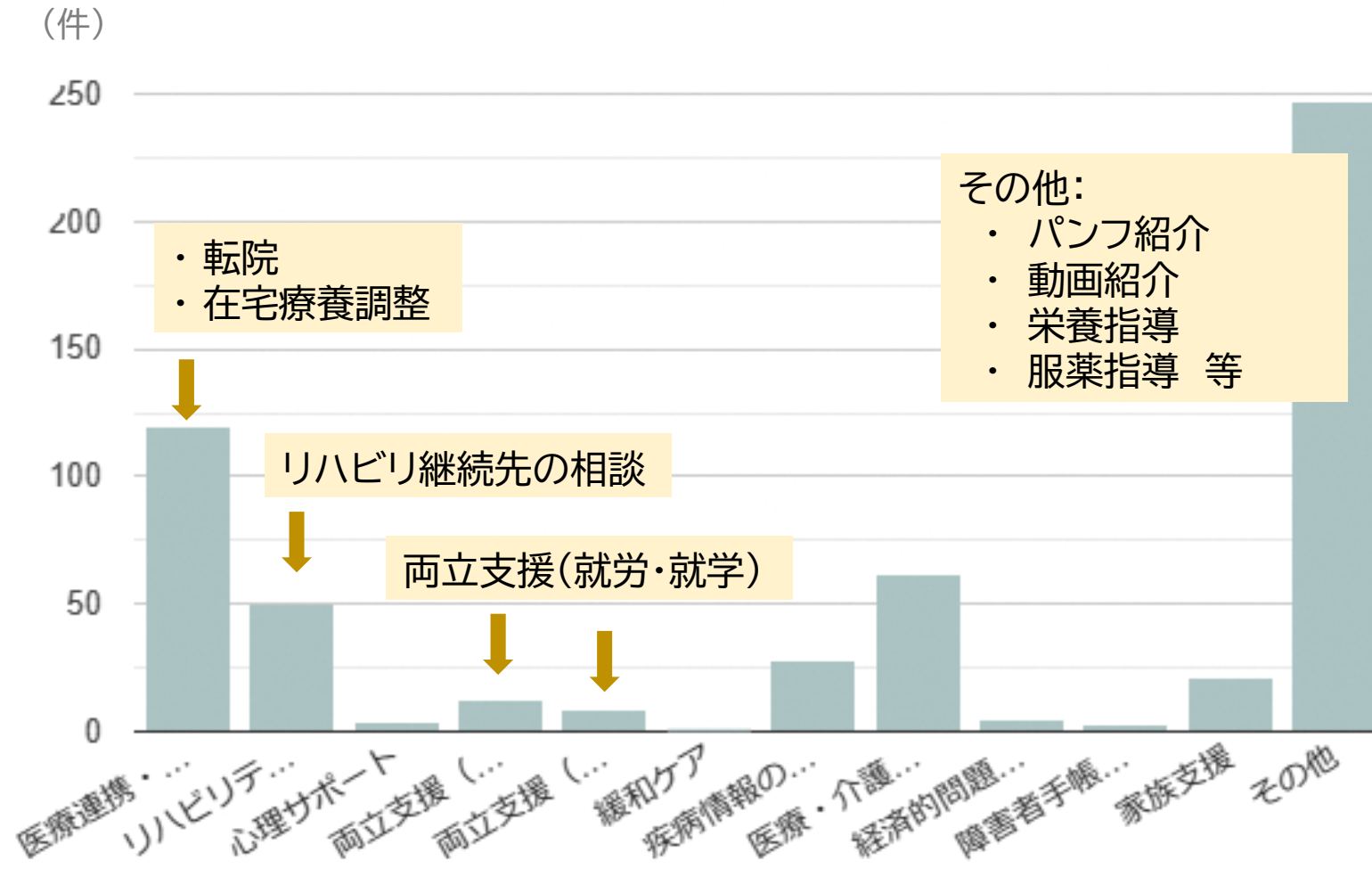
脳卒中相談窓口がワンストップで対応

京大病院 脳卒中療養支援センター 2022年度 支援実績について

③ 支援内容:

支援患者数 139人

(延べ人数 314人)



脳卒中相談窓口マニュアルに記載されたコンテンツの展開



2022年度

脳卒中相談窓口マニュアルの中で、

まずは疾患管理・予防に関する啓発・情報提供から着手

脳卒中療養支援センター

✓ 部門等のご案内

✓ 患者さん・ご家族向け情報発信
脳卒中サンナイ会

✓ 脳卒中相談窓口



脳卒中になった患者さんやご家族へ情報提供・相談支援を行う

●センター長

・特任病院教授 / 宮本 享 Specially Appointed Professor, Kyoto University Hospital. Miyamoto Susumu

▶ 脳卒中患者さん・ご家族向けの資料はこちらから

日本脳卒中学会・日本脳卒中協会・京大病院脳卒中療養支援センター作成の啓発動画を紹介

KU:IP 京都大学医学部附属病院
KYOTO UNIVERSITY HOSPITAL

脳卒中療養支援センター

脳卒中療養支援資材のご案内

脳卒中療養支援センターのホームページでは、患者さん・ご家族の療養生活に役立つ各種情報を提供しています。

現在改訂中

<https://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/department/division/strokesupport.html>

動画のご案内

制作・著作：日本脳卒中学会、日本脳卒中協会 作成（厚生労働省2022年度「循環器病に関する普及啓発事業委託費」）
<http://www.jsa-web.org/citizen/85.html>

脳卒中て入院した方・ご家族にお伝えしたいこと

脳卒中は再発する可能性がある病気です。退院後、再発予防のために気をつけること、再発のサインとその際の対応（ACT FAST）について、分かりやすくコンパクトにまとめました。

第一部
脳卒中の治療が始まりました

<https://youtu.be/40rN0ZofGnA>

第二部
脳卒中の治療、次の段階です

<https://youtu.be/hKI8r2FjY7Q>

第三部
自宅退院に向けて

<https://youtu.be/rk1B1bknAtg>

第四部
自宅での心得

<https://youtu.be/EIUSUPij-I>

第五部
続・自宅での心得

<https://youtu.be/w-VczG5M7TY>

知りたい！退院後の相談支援

脳卒中で退院した後、生活やリハビリはどうする？誰に相談したらいい？あなたを支援するスタッフがぐわしく答えます

イントロダクション
脳卒中患者さんが自宅に戻りました～生活期のことでお伝えしたいこと～（約7分）
<https://youtu.be/B5H6HWMo4Ts>

生活期 第1話
脳卒中のことでお伝えしたいこと（約25分）
https://youtu.be/O_ABCm3qIV8

生活期 第2話
お金に関することでお伝えしたいこと（約32分）
<https://youtu.be/PiOeFy22oUA>

生活期 第3話
これからの生活でお伝えしたいこと（約25分）
<https://youtu.be/KjRhN2Bqm-8>

動画のご案内（つづき）

制作・著作：日本脳卒中学会、日本脳卒中協会 作成（厚生労働省2022年度「循環器病に関する普及啓発事業委託費」）
<http://www.jsa-web.org/citizen/85.html>

知りたい！脳卒中予防・発症時対応

脳卒中とは何か、その予防や起こったときの対応まで、あなたの質問に、11本の動画で分かりやすく答えます

それぞれ2～3分程度のミニ動画ですので、隙間時間にピッタリです

第1話
脳卒中ってなに？

<https://youtu.be/Zp1r0RtyCw>

第2話
高血圧

<https://youtu.be/avkyb2WwvA>

第3話
糖尿病

<https://youtu.be/8Yy7-KVol8o>

第4話
不整脈

<https://youtu.be/k9s91MQr1w>

第5話
脂質異常症

<https://youtu.be/ATN7L8x2Te>

第6話
たばこ

https://youtu.be/4V-edx_LpQ

第7話
太り気味の人

<https://youtu.be/cyipa2MhiCY>

第8話
塩分

<https://youtu.be/68k70P5NAFo>

第9話
悪い生活習慣

<https://youtu.be/4pQ3UKWgyyz>

第10話
要介護状態や認知症

<https://youtu.be/PHYik12Qd8Y>

第11話
一刻も早く病院へ！

<https://youtu.be/d8JRAxY0s4w>

脳卒中療養支援センターオリジナル資材

医師・看護師・薬剤師・リハビリ担当者・管理栄養士・MSWの多職種が関与し、企画・作成した資材です。皆様の療養生活や脳卒中予防に役立ちますように。

まろんくん

防ごう！脳卒中シリーズ

● 食事と栄養の話（約7分半）

<https://youtu.be/p4nllTzF0lc>

● ～減塩食の12か条 虎の巻～（約5分半）

https://youtu.be/st3HS_PZSzc

啓発パンフレット（PDF）

- 脳卒中療養道しるべ編
- 脳卒中予防編
- リハビリテーション編
- 介護保険編
- 回復期リハビリテーション病院MAP（京都府）
- 区役所/地域包括支援センターMAP（京都市）

※ ホームページより閲覧、ダウンロードいただけるよう現在準備中です。

ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 健康・医療 > 健康 > 循環器病対策 > 資材紹介 厚生労働省補助事業・委託事業

資材紹介 厚生労働省補助事業・委託事業

※資材については、以下各事業の出典記載例をご留意の上、適宜ご利用ください。

令和元年度がん患者及び脳卒中患者に対する仕事と治療の両立支援モデル事業

出典記載例：
産業医科大学 作成（厚生労働省2019年度「令和元年度がん患者及び脳卒中患者に対する仕事と治療の両立支援モデル事業」）、URL・・・
[産業医科大学医学部リハビリテーション医学講座](#)

脳卒中の治療と仕事の両立お役立ちノート
心疾患の治療と仕事の両立お役立ちノート



循環器病に関する普及啓発事業

出典記載例：
〇〇作成（厚生労働省20●●年度「循環器病に関する普及啓発事業委託費」）、URL・・・
[日本脳卒中学会](#)
[脳卒中に入院した方へご家族にお伝えしたいこと（2021年度作成）](#)



[脳卒中の予防・発症時の対応（2021年度作成）](#)

脳卒中の予防・発症時の対応

ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 健康・医療 > 健康 > 循環器病対策 > 資材紹介 脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業作成

資材紹介 脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業作成

※各資材の転用や詳細については、各回体にお問い合わせください。

令和4年度末時点、以下の10府県で脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業を実施しています。

宮城県・茨城県・栃木県・富山県・三重県・**京都府**・徳島県・香川県・福岡県・熊本県

京都大学医学部附属病院

防ごう！脳卒中シリーズ
～食事と栄養のハナシ～

【YouTube動画】



脳卒中療養支援パンフレット
1 脳卒中療養の道しるべ

防ごう！脳卒中シリーズ
～減塩食の12カ条 虎の巻～

【YouTube動画】



脳卒中療養支援パンフレット
2 脳卒中の再発予防

防ごう！脳卒中シリーズ
～脳卒中を再び起こさない薬の飲み方～

【YouTube動画】



脳卒中療養支援パンフレット
3 脳卒中後のリハビリテーションについて

脳卒中療養支援パンフレット
4 介護保険について



脳卒中相談窓口マニュアルに記載されたコンテンツのこれからの展開

2022年度

脳卒中相談窓口マニュアルの中で、
まずは疾患管理・予防に関する啓発活動と情報提供から着手

2023年度以後

生活面での課題解決に向けた支援を準備整備

- 両立支援
- 意思決定支援

京都府における脳卒中多職種連携 (SCPA-Japan京都府支部)



SCPA Japan京都府支部

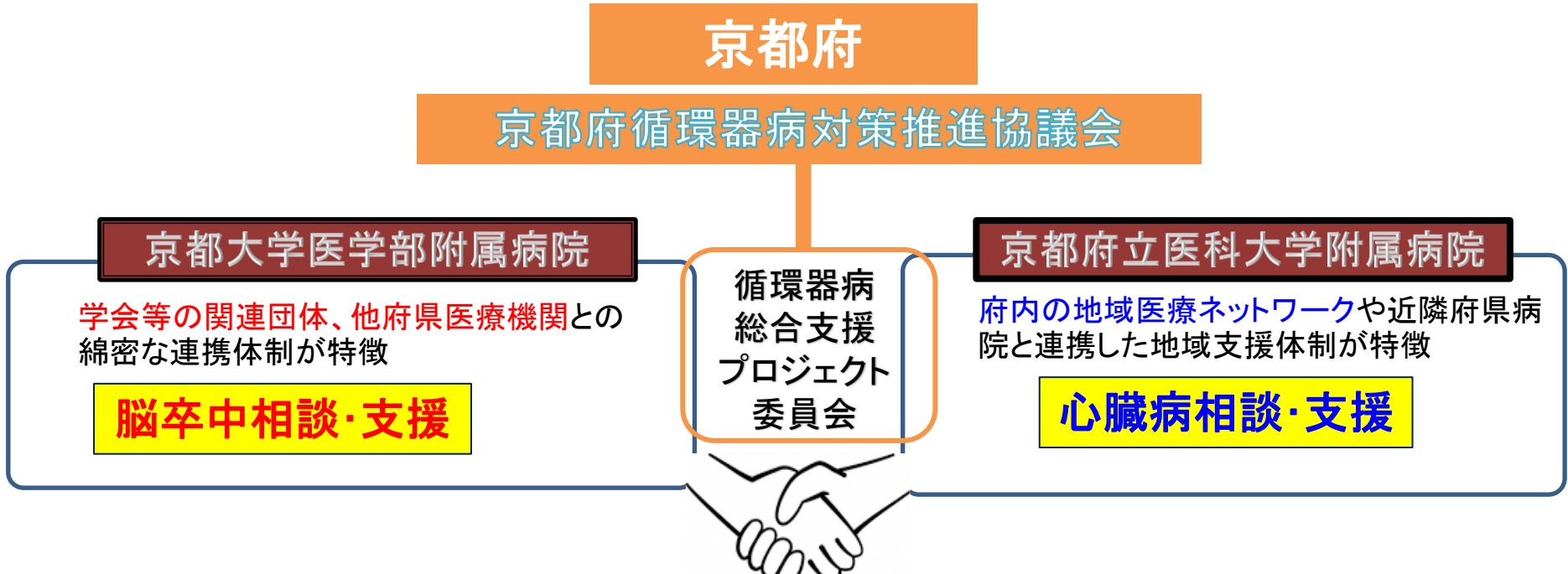
- 一般社団法人 京都府医師会
- 公益社団法人 日本脳卒中協会京都府支部
- 一般社団法人 京都医療ソーシャルワーカー協会
- 公益社団法人 京都府介護支援専門員会
- 一般社団法人 京都府理学療法士会
- 一般社団法人 京都府言語聴覚士会
- 一般社団法人 京都府作業療法士会
- 一般社団法人 京都府薬剤師会
- 一般社団法人 京都府薬剤師会 病院診療所部会
- 公益社団法人 京都府栄養士会
- 公益社団法人 京都府看護協会

脳卒中学会 各都道府県脳卒中对策推進委員会・PSC責任者会議

主に急性期施設へのアプローチに留まる

回復期～維持期・生活期への展開には 地域連携・多職種連携のチカラが必要

京都府 脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業



脳卒中相談窓口の展開(京都府)

- 2022年度
 - PSC coreおよび一部のPSC で設置
- 2023年度
 - PSC や回復期病院で「脳卒中相談担当の脳卒中療養相談士(MSW等)」を指名
 - 「脳卒中相談窓口連携の会」を組織
脳卒中相談担当の脳卒中療養相談士による地域連携を進める

脳卒中・心臓病等総合支援センターは
= 当該府県における 脳卒中相談窓口のとりまとめ役

京都府 脳卒中相談窓口連携会議



京都府内のすべての急性期～回復期施設の
脳卒中相談担当MSWが集合

PSC(一次脳卒中センター)

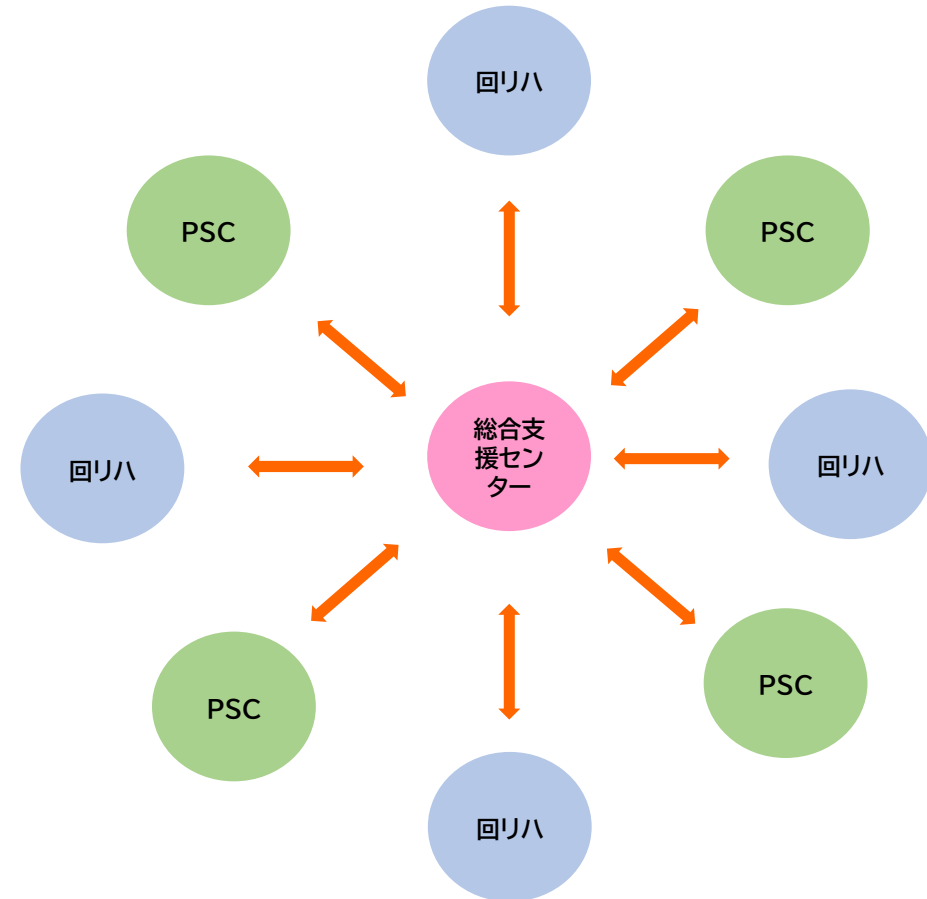
22施設より脳卒中相談MSW選出

(京都府内PSC施設カバー率: 100%)

回復期リハビリテーション病院

31施設より脳卒中相談MSW選出

(京都府内回復期病院カバー率: 97%)



脳卒中相談窓口連携会議(MSW)

横の連携

急性期病院



A病院

脳卒中療養相談士(MSW)



B病院

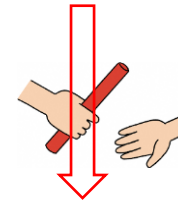
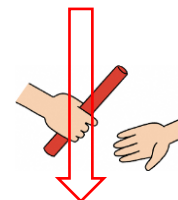
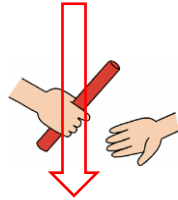
脳卒中療養相談士(MSW)



C病院

脳卒中療養相談士(MSW)

縦の連携

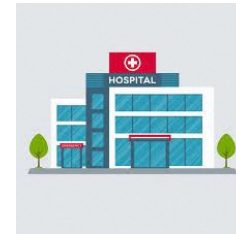


回復期病院



X病院

脳卒中療養相談士(MSW)



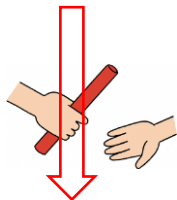
Y病院

脳卒中療養相談士(MSW)



Z病院

脳卒中療養相談士(MSW)



維持期・生活期施設

縦横の連携による 支援のバトンの標準化と共有

第二回 脳卒中相談窓口連携会議 プログラム

ver.3

1) 開催概要

日時: 2023年9月7日(木) 16:00~17:15 @ zoom

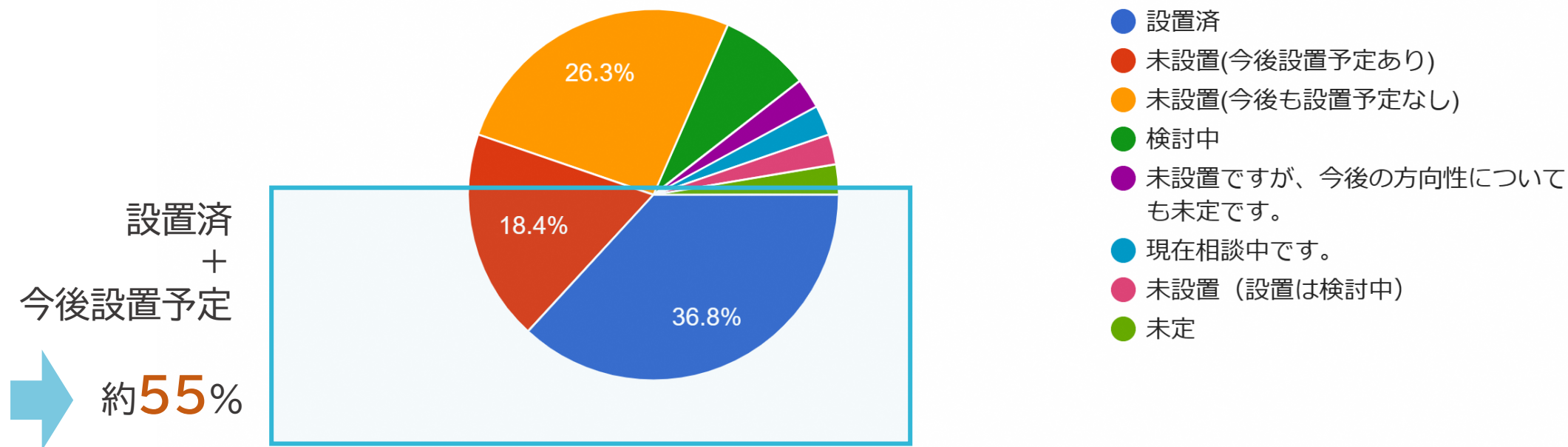
参加者: 京都府内一次脳卒中センター機関・回復期リハビリテーション病院 脳卒中相談窓口担当者

2) プログラム テーマ: 【脳卒中患者における両立支援の実際】

時間	プログラム	発表者/担当者
16:00-16:05 (5分)	Opening Remarks	脳卒中療養支援センター
16:05-16:20 (15分)	京都府における脳卒中相談窓口の展開 (前回会議以降の進展・今後の展開)	脳卒中療養支援センター長 宮本
16:20-16:40 (20分)	両立支援プログラム① ゲストトーク 「京都産業保健総合支援センターの紹介および支援事例の共有」	京都産業保健総合支援センター 産業保健専門職(保健師) 松田雅子様
16:40-17:00 (20分)	両立支援プログラム② 様々な立場から見た両立支援:事例と課題 1) リハビリテーションの視点から 2) 回復期リハ病院 MSW の視点から	1) 京都大原記念病院 PT/連携室 土井博文様 2) 京都民医連あすかい病院 MSW 塚 玲子様
17:00-17:10 (10分)	質疑応答 参加者からのコメント	
17:10-17:15 (5分)	Closing Remarks	脳卒中療養支援センター長 宮本

京都府ではPSC・回りハ合計47病院の半数以上に脳卒中相談窓口が設置ないし設置予定

貴院における脳卒中相談窓口の開設状況をお教えてください。
38件の回答（9/1現在）



脳卒中・心臓病等総合支援センター事業と関連する
厚生労働省研究班

令和5年度厚労科研費FA-18

回復期以降の循環器病に対する多職種連携による患者支援体制の充実・普及に資する研究(主任研究者:宮本 享)

脳卒中SWG

心臓病SWG

連携が不可欠

脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業採択府県における実態調査

2023年度

7府県(岩手・宮城・栃木・富山・京都・福岡・熊本)

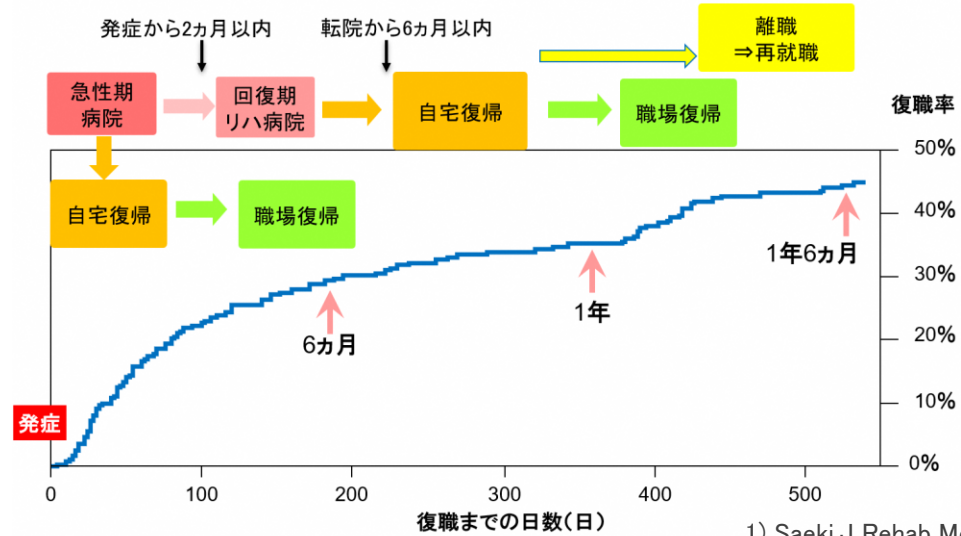
両立支援の実態調査

日本脳卒中医療ケア従事者連合

2024年度

意思決定支援の実態調査

脳卒中後の復職状況



- 脳卒中後の復職は 発症後3か月～6か月頃と、1年～1年6か月後のタイミングが多いとされている
- しかし、**悉皆性のあるデータに基づいた正確な、復職率はわかっていない**
- **「療養・就労両立支援料」の算定は難しいという現場の声があるが、算定状況や算定困難な理由を示す正確なデータがない**

両立支援調査概要

実施の主体である日本医療ソーシャルワーカー協会が全面協力



● 対象府県

岩手県・宮城県・栃木県・富山県・京都府・福岡県・熊本県 の7府県

● 調査内容

当該府県のすべての一次脳卒中センター(PSC)および回復期リハビリテーション病院における脳卒中患者に対する両立支援の実施状況を調査する

● 調査期間

2023年10月～2024年3月

フォローアップ期間:上記期間中の退院～6ヵ月後・18ヵ月後

● 調査対象

- ① 調査期間中にPSCから直接自宅退院した脳卒中患者
- ② 調査期間中に回復期施設から(他施設を経ず)自宅退院した脳卒中患者



京都府における両立支援調査

➤ 調査協力 47 機関 (PSC16、回リハ25、併設6) 100%

➤ 担当者登録 70 名 (MSW、Ns.、Dr.、事務、PT)

担当者会議 8/24(木) 16:00-17:00

「回復期以降の循環器病に対する多職種連携による患者支援体制の
充実・普及に資する研究(23FA1801)」(23宮本班)

脳卒中患者に関する両立支援調査
実施のてびき

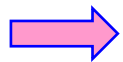
- 01 調査概要
- 02 実施手順
- 03 様式・資料等



各医療機関ごとに設定したID・
パスワードでLog in



- 今回の調査で、急性期～回復期病院が関与する両立支援の現状は判明する
- しかし、回復期病院から退院した後の就労支援をどのように進めるかについては見えてこない

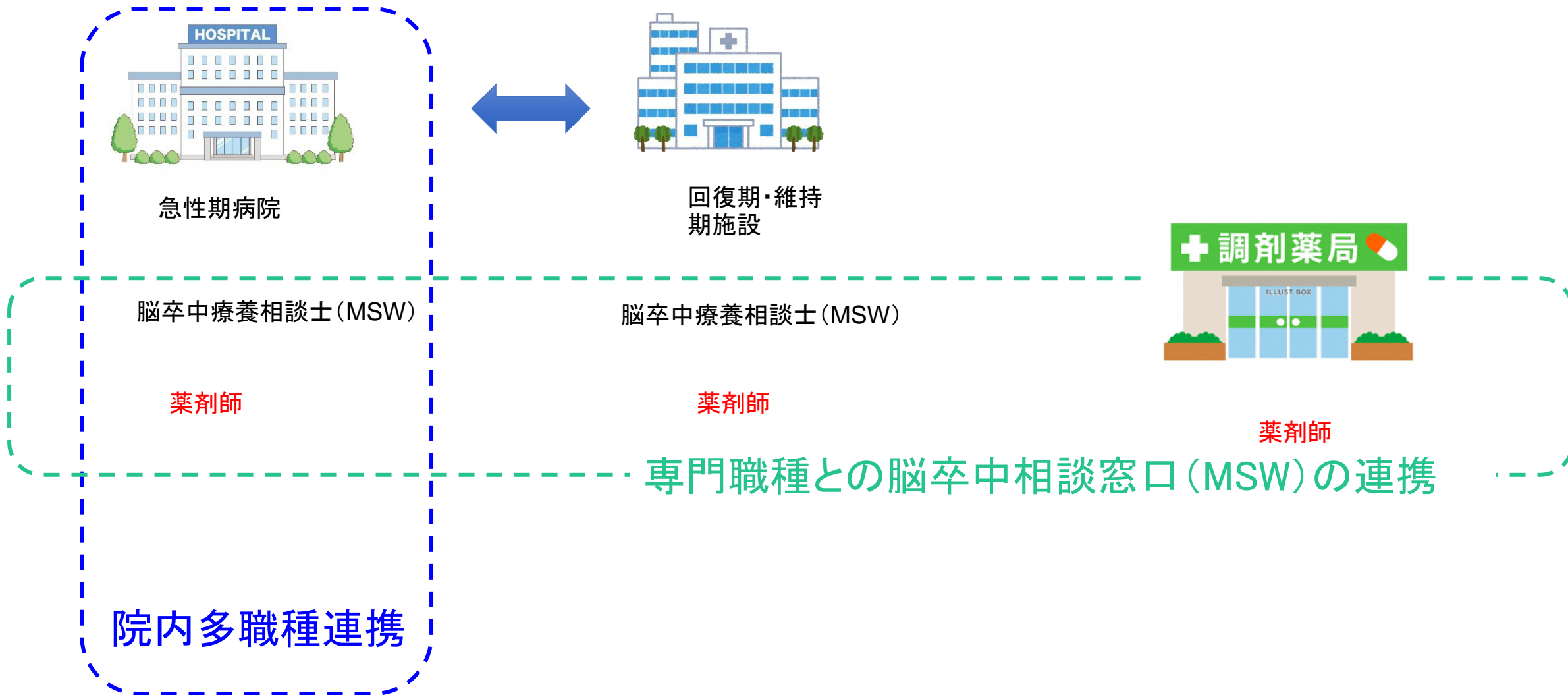


独立行政法人 労働者健康安全機構

京都産業保健総合支援センター

と脳卒中相談窓口会議の連携を開始

脳卒中相談窓口会議をプラットフォームにした 専門職種との地域連携による患者支援の整備



専門職種（薬剤師）と脳卒中相談窓口の連携（京都府）

「脳卒中連携薬剤師会議」

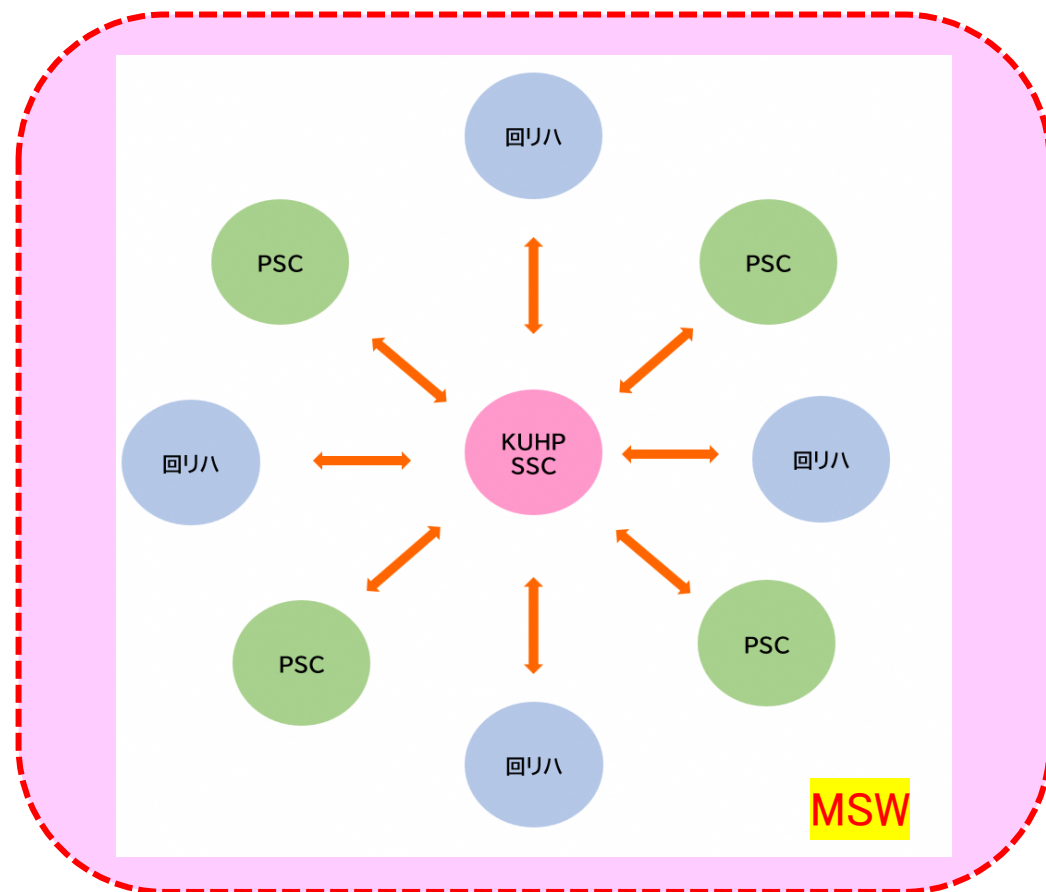


情報提供



専門職種のアイデア を どの病院の脳卒中相談窓口でも情報提供

脳卒中多職種連携のエンジン(京都府)



脳卒中相談窓口連携会議

SCPA Japan京都府支部

- 一般社団法人 京都府医師会
- 公益社団法人 日本脳卒中協会京都府支部
- 一般社団法人 京都医療ソーシャルワーカー協会
- 公益社団法人 京都府介護支援専門員会
- 一般社団法人 京都府理学療法士会
- 一般社団法人 京都府言語聴覚士会
- 一般社団法人 京都府作業療法士会
- 一般社団法人 京都府薬剤師会
- 一般社団法人 京都府薬剤師会 病院診療所部会
- 公益社団法人 京都府栄養士会
- 公益社団法人 京都府看護協会

SCPA-Japan京都府支部

令和4年度脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業公募要綱

3. 事業内容等

(1) 事業内容

都道府県の循環器病対策推進計画や、循環器病対策推進協議会等の議論も踏まえ、自治体や関連する学会等とも連携しながら、以下の内容に関する事業を行う。

- ・循環器病患者・家族の相談支援窓口の設置（電話、メール相談を含む）
- ・地域住民を対象とした循環器病について、予防に関する内容も含めた情報提供、普及啓発

- ・地域の医療機関、かかりつけ医を対象とした研修会、勉強会等の開催
- ・相談支援を効率的に行う、資材（パンフレットなど）の開発・提供
- ・その他、総合支援を効率的に行うために必要と考えられるもの

なお、脳卒中・心臓病等総合支援センターが設置される施設は、以下の施策の全てを推進できるように努めること。

- ・循環器病患者・家族等に対し、患者の状態や目的に合わせて、入院および外来でのリハビリテーションも含めた医療・介護・福祉・就労・障害に関する相談支援

- ・療養上の意思決定や問題解決、アドバンス・ケア・プランニング(ACP)等に関する情報提供等

- ・急性期から回復期および維持期(生活期)まで一貫性を持ったリハビリテーション治療の提供等の取組の推進

- ・循環器病に関する、超高齢社会の対応と地域包括ケアシステムとの協働
- ・循環器病に関する、疾患、治療、リハビリテーション、介護、心理サポート、就労支援、障害（心機能障害、高次脳機能障害等）、福祉サービスなどに関する適切な情報提供と相談支援

- ・循環器病患者・家族等に対して、苦痛やその他の身体的・心理社会的・スピリチュアルな問題への適切な緩和ケアの提供、特に重症例に対し療養と緩和に関する情報提供および支援（精神的なケアを含めた必要な専門領域と連携）

- ・治療早期からの社会復帰を目指した治療計画、介護・福祉制度の利用と、ピアサポート・患者会等の紹介と連携の支援

- ・就労を視野に入れた、急性期から維持期まで一貫した医療の連携支援と、個々の患者の状態に応じた就労評価の推進

- ・医療機関と事業者の連携を支える両立支援コーディネーターを活用した、就労支援・両立支援

- ・小児期・若年期から成人期までの一貫した循環器病の診療支援

- ・先天性もしくは小児期発症の脳卒中、心臓病その他の循環器病を持つ患者・家族に対して、専門的な立場からの医療・福祉の情報提供

ピアサポート・患者会等と連携の支援

小児期発症の脳卒中をもつ患者・家族に対して、医療・福祉の情報提供

「もやもや病における学習障害」に**対象を絞ったピアサポート**

京大病院もやもや病支援センター ピアサポートのご案内

「ピア」とは英語で「仲間」という意味です。ピアサポートとは、同じような立場や課題をかかえる人がお互いに支え合う集まりのことです。

京大病院では、学習面で困りごとをかかえるもやもや病のお子さん・家族を対象にした、ピアサポート+講演会を企画しました。

医療・教育の専門家がピアサポーターとなって、情報交換の場を提供したいと考えています。

I. 日程

2023年3月25日（土） 14:00-17:00

II. 会場

京都大学 医薬研究棟 藤多記念ホール

III. プログラム概要

1. 講演

1) もやもや病における学習障害について (20分)

2) パネルディスカッション (30分)

「多職種・学系関係者によるチームカンファレンスについて」

(医師・作業療法士・学校関係者など)

2. 講演質疑 (30分)

(休憩 10分)

3. ピアサポート 90分



「もやもや病における学習障害に関するピアサポートの会」

「もやもや病研究班」および「脳卒中・心臓病等総合支援センター事業」としての全国展開

1. 2023年3月25日(土) 京都 京都大学 もやの会 関西ブロック
2. 2023年9月9日(土) 北九州 小倉記念病院 もやの会 九州ブロック・中国ブロック
3. 2023年9月30日(土) 静岡 静岡県立総合病院 もやの会 静岡(中部ブロック・関東ブロック)
4. 2024年3月23日(土) 京都 京都大学 もやの会 関西ブロック
5. 2024年5月25日(土) 富山 富山市内会場 もやの会 北陸ブロック

もやもや病における就学支援



さまざまな分野の専門家が話し合いを行い、支援方法を検討
家庭・学校・病院で**一致した支援**が行えるようにする



「もやもや病研究班」および「脳卒中・心臓病等総合支援センター事業」としての全国展開